

輸出事業計画

※申請者名：三陸水産加工品輸出拡大協議会

品目：水産加工食品

1. 輸出における現状と課題

【現状】

- 水揚量の減少に伴う原料価格の高騰と光熱費や人件費等のコスト高に起因する商品原価の上昇による国内市場向けの利益率減少等の深刻な経営課題
- 高鮮度を活かしつつも付加価値を付けた加工品の海外市場への販路拡大に対する気運

【課題】

- 三陸沖の海水温上昇等の影響から様々な魚種で水揚げ量が減少
- 輸出先のニーズに応じた加工体制の検討
- 海外向けの物流展開の検討
- 水産物や水産加工品を取り巻く外部環境変化のため、個別の水産事業者のみでの対応では限界を迎えており、三陸地域全体の関係事業者が結集し、共通課題に取り組む等、水産加工業の発展に向けた振興策や取り組みの強化

2. 輸出事業計画の取組内容

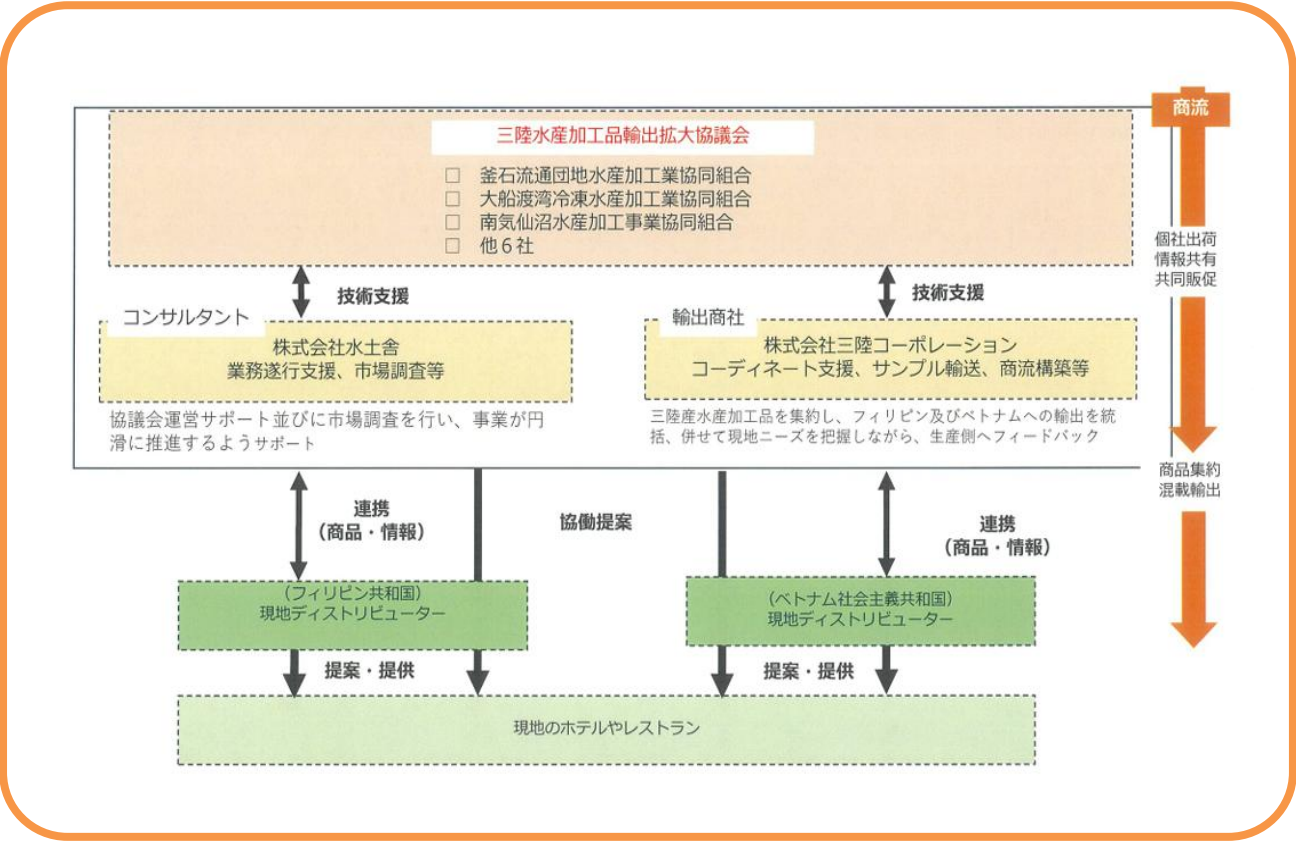
- 魚種転換や豊漁時に買い付けし、加工原料を確保
- 既存の加工品を基に、現地において西洋料理向けに調理を施す。また、現地ディストリビューター等の意見を基に、必要に応じて加工段階から西洋料理を念頭においた加工を検討
- 協議会として水産加工事業者が一体となり、既に現地に商流を保有している専門商社を介して海外へ展開
- 多様な規模・業種業態でノウハウを有する三陸地域の水産業事業者がそれぞれの商品特性の強みを生かし、水産加工品の需要開拓と輸出拡大を図る。特に輸出先において観光需要等が見込めるホテルやレストランを中心に販路の拡大に努める。そのために現地試食提案会を行い、商談の機会を創出

輸出事業計画

※申請者名：三陸水産加工品輸出拡大協議会

品目：水産加工食品

3. 輸出事業計画の実証と見直しを行うためのPDCA実施体制



4. 輸出目標額

	現状 (令和6年度)	目標 (令和10年度)	品目	輸出先国
輸出額 (千円)	57,900	130,850	水産加工食品	フィリピン、 ベトナム
輸出量 (kg)	20,250	43,550		
取扱量 (kg)	20,250	43,550		